

公益財団法人 太陽生命厚生財団

2022年度事業報告

2022年4月1日から2023年3月31日まで

I. 事業概況

本財団は、太陽生命保険の創業90周年を記念して、同社からの寄付金を基金とし、社会福祉の向上に寄与することを目的に、1984年5月に設立された「ひまわり厚生財団」を前身としております。

2009年12月1日、内閣府より「公益財団法人」の認可を受け、「公益財団法人 太陽生命厚生財団」へ移行いたしました。

2022年度の助成事業につきましては、従来どおり、財団設立の趣旨・目的である社会福祉の向上に寄与するために、生活福祉分野で地域に根ざし地道な活動を行っている特定非営利活動法人（NPO）等が実施する、在宅高齢者または在宅障がい者の福祉に関する事業へ継続して助成するとともに、高齢者医療・保健、生活習慣病または高齢者福祉等に関する調査研究への助成を実施いたしました。

当年度の助成実績は、事業助成が58件・1,675万円、調査研究助成が6件・267万円、合計64件・1,942万円でありました。

今後とも、太陽生命保険株式会社の協力を得ながら、わが国の社会福祉の更なる向上に寄与するための助成事業を行ってまいります。

II. 事業に関する事項

事業助成ならびに調査研究助成は、2022年度事業計画にしたがって、次のとおり実施いたしました。

なお、助成対象の選考にあたっては、本財団の選考委員会が、公募によって応募のあった助成対象候補の中から、厳正な審査を行っております。

1. 事業助成

非営利活動法人（NPO）等が、在宅高齢者または在宅障がい者の福祉に関する事業を行うために必要な費用について、次のとおり助成を行いました。

A. 在宅高齢者または在宅障がい者等の自助・自立の意欲を引き出し、または鼓舞する等その生活の支援・向上に資する事業・費用に対し、14件・515万円の助成を行いました。

- ① レコード音楽を使った音楽回想法と軽運動で「ココロ」も「カラダ」も元気になる介護予防事業
 - ・助成先：任意団体クロダマハウス（千葉県柏市）
 - ・助成額：300,000円
- ② 重度障がい者を対象とする「なりきりコンテスト」の実施
 - ・助成先：社会福祉法人 つどいの家後援会（宮城県仙台市）
 - ・助成額：500,000円
- ③ 視聴覚障がい者のための生活習慣病の予防と治療について
 - ・助成先：特定非営利活動法人 メディッセ（大阪府大阪市）
 - ・助成額：200,000円
- ④ 高齢者に絵本の読み聞かせ、紙芝居を行い楽しいひとときを過ごしていただく「朗読会」「訪問読み聞かせ」に必要なマイクが故障し修理不能の為、購入したい
 - ・助成先：ゆずり葉（静岡県袋井市）
 - ・助成額：150,000円
- ⑤ 健康体操、講義、語りと交流、健康相談をとおして在宅高齢者の自立を支援する活動
 - ・助成先：あじさいの集い富士見（東京都板橋区）
 - ・助成額：500,000円
- ⑥ 地域におけるパーキンソン病者のための健康増進をはかる事業
 - ・助成先：PD Place（東京都文京区）
 - ・助成額：450,000円
- ⑦ ろう塾（ろう者のリーダー育成事業）におけるろう・難聴学生へのイン

ターンシップ事業

・助成先： 一般社団法人 神奈川県聴覚障害者連盟 青年部（神奈川県厚木市）

・助成額： 360,000円

⑧ 障がい児者、そのきょうだい、家族同士の交流を目的とした日帰りキャンプ

・助成先： 特定非営利活動法人 いちばん星（大阪府東大阪市）

・助成額： 500,000円

⑨ 思い出給食の再現で心も体も元気になろう

・助成先： NPO法人 温故知新クラブ（愛知県北名古屋市）

・助成額： 170,000円

⑩ 陶芸体験を通じた地域の人々との交流・社会参加事業

・助成先： 特定非営利活動法人 はあもにい永平寺（福井県吉田郡）

・助成額： 120,000円

⑪ 膠原病・リウマチ・血管炎患者に向けた運動機能向上のための動画配信

・助成先： 膠原病・血管炎サポートネットワーク（東京都品川区）

・助成額： 450,000円

⑫ 医療的ケア児家族のための在宅移行支援ハンドブックのバージョンアップ事業

・助成先： 一般社団法人 K u k u r u（沖縄県那覇市）

・助成額： 450,000円

⑬ 罪に問われた障害のある人が地域で共生していくための支援

・助成先： 一般社団法人 東京TSネット（東京都千代田区）

・助成額： 500,000円

⑭ コロナ禍で安全な介助を提供するためのコロナ対策物品整備事業

・助成先： 特定非営利活動法人 つなぐ（兵庫県神戸市）

・助成額： 500,000円

B. 在宅高齢者または在宅障がい者等と地域の人々が交流し支え合う、地域共生の仕組みづくり事業・費用（例、認知症カフェ、地域サロン、生活物品入手支援・配送等）に対し、9件・230万円の助成を行いました。

① 障がい児者とその家族との地域交流イベント

・助成先： 重症心身障がい児者親の会 ベリーの会（宮城県亘理郡）

・助成額： 300,000円

- ② 在宅高齢者のフレイル予防と高齢者による子育て支援推進のためのイベント開催事業
 - ・助成先： 地域交流の広場ネットワーク（三重県桑名市）
 - ・助成額： 100,000円
- ③ 在宅高齢者または在宅障がい者等と地域の人々が交流し支え合う地域共生サロンづくり事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 陽向ぼっこ（北海道白糠郡）
 - ・助成額： 500,000円
- ④ 今日から始める、フレイル予防！高齢者健康づくり講座 開催事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人ぴくにつく（静岡県富士宮市）
 - ・助成額： 300,000円
- ⑤ カフェが人々の交流の場となるため、商品を安全に安定供給できるようにする事業
 - ・助成先： 社会福祉法人 龍鳳 ライフパートナーこぶし 清瀬事業所 café ふわっとん（東京都東久留米市）
 - ・助成額： 100,000円
- ⑥ 音楽とアートで障がい者と家族の支援活動
 - ・助成先： 愛川芸術就継Bみらいのあいの家設立準備室（神奈川県愛甲郡）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑦ 車椅子レクダンス全国大会の開催
 - ・助成先： 認定NPO法人 日本車椅子レクダンス協会（福岡県久留米市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑧ 精神障がい者や引きこもり傾向にある人およびその家族と、地域住民との交流の場づくり
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 あじさい園（福岡県古賀市）
 - ・助成額： 100,000円
- ⑨ 若年性認知症カフェを、当事者・家族に広く周知し、社会資源として活用してもらう
 - ・助成先： 若年性認知症カフェ「なんぱく」（福岡県福岡市）
 - ・助成額： 200,000円

C. 在宅高齢者または在宅障がい者等の福祉に関する事業をするために必要な機器、機材、備品等を整備する事業・費用に対し、35件・930万円の助成を行いました。

- ① タブレットを使用している在宅障がい者への福祉支援
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 手と手と手（香川県高松市）
 - ・助成額： 230,000円
- ② 高齢化率38.5%、鶴ヶ谷高齢者の健康寿命を伸長する諸活動用機器備品購入事業
 - ・助成先： つるがや元気会（宮城県仙台市）
 - ・助成額： 200,000円
- ③ 美作事業所利用者の健康状態の把握と感染症対策のためにサーマルカメラを購入する事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 トラストワークス（岡山県津山市）
 - ・助成額： 400,000円
- ④ オンラインによる講習・講演・研修等参加のためのパソコン購入事業
 - ・助成先： 社会福祉法人 ムーブ（山梨県南都留郡）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑤ 地域ふれあいサロン再開に伴うコロナ感染防止事業
 - ・助成先： 高齢者支援ネットワーク連絡会（大阪府八尾市）
 - ・助成額： 250,000円
- ⑥ 相談室を整備して快適に相談業務やサービス担当者会議を実施したい
 - ・助成先： 一般社団法人 めりい（香川県綾歌郡）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑦ 難病患者でも活躍できる『動画時代』の到来に対応出来る環境づくりのための機材購入
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 京都難病支援パッションネ（京都府京都市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑧ 盲ろう者や視覚障がい者のために点字ラベラーを購入する事業
 - ・助成先： NPO法人 ヘレンケラー自立支援センターすまいる（大阪府大阪市）
 - ・助成額： 170,000円
- ⑨ 高齢者や障がい者が、自宅近くで参加可能な、カーレット拠点作り事業
 - ・助成先： 狭山カーレットクラブ「まぜこぜ」（埼玉県狭山市）
 - ・助成額： 300,000円
- ⑩ 本格的ドラム購入事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 音楽サポートネット音結（大阪府和泉市）

- ・助成額： 130,000円
- ⑪ コミュニティーカフェをさらに充実するための備品購入
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 IPPO（兵庫県尼崎市）
 - ・助成額： 440,000円
- ⑫ 市内地域に出向き、高齢者、障がい者等へ各種支援活動を紹介し地域住民への普及を図る
 - ・助成先： NPO法人 ニッポンアクティブライフクラブ（ナルク）
茨木・摂津拠点（大阪府茨木市）
 - ・助成額： 190,000円
- ⑬ 高齢者家族や単身高齢者を対象に、憩いの場としてサロン【よりみち】で人的交流を図る
 - ・助成先： サロン【よりみち】（兵庫県川辺郡）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑭ 障がい者の仕事の拡充と工賃の向上を図るため、冷凍ショーケースを購入する事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 トントウハウス（東京都練馬区）
 - ・助成額： 190,000円
- ⑮ 在宅視覚障がい者に毎月広報、新聞、雑誌などを音訳するために使用するパソコンを整備する
 - ・助成先： 朗読サークルあらお（熊本県荒尾市）
 - ・助成額： 300,000円
- ⑯ サポートに必要なWindowsのパソコンを購入する事業
 - ・助成先： けやきパソコンボランティアクラブ（埼玉県さいたま市）
 - ・助成額： 400,000円
- ⑰ 訪問理容事業に使用するまくら付き折りたたみ椅子購入費
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 プロ・ハンド岩手（岩手県盛岡市）
 - ・助成額： 100,000円
- ⑱ 地域での高齢者サロンに参加されている「聞こえない、聞こえにくい」方々に、書いて伝える要約筆記活動を通じて情報保障を行うための機材設備費用助成申請
 - ・助成先： 宇治市要約筆記サークル「エコー」（京都府宇治市）
 - ・助成額： 140,000円
- ⑲ 日本初のプール専用車いす／サンダーバード1号の購入
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 プール・ボランティア（大阪府大阪市）

- ・助成額： 160,000円
- ⑳ 運送における安全確保の為、タイヤ及び車いす用ヘッドレストを購入する事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ ケアびーくる（神奈川県大和市）
 - ・助成額： 150,000円
- ㉑ 地域の視覚障がい者に、身近で大切な情報、幅広い世の中の情報をお届けする
 - ・助成先： 朗読ボランティア花しょうぶの会（埼玉県春日部市）
 - ・助成額： 230,000円
- ㉒ 福祉や介護施設への慰問を中心としたボランティア活動
 - ・助成先： ボランティアグループ むぎの会（千葉県野田市）
 - ・助成額： 150,000円
- ㉓ 障がい児の為の放課後等デイサービス療育支援（活動の中で楽しく身体を動かす）事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 あるいていこう 放課後等デイサービス えんでこころ（愛知県海部郡）
 - ・助成額： 100,000円
- ㉔ 新しい重症心身障がい児者施設のための小型除雪機購入事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 にこっと秋田（秋田県秋田市）
 - ・助成額： 500,000円
- ㉕ 大正大学周辺地域住民の抱える日常生活の問題把握及び、解決、社会的孤立の予防
 - ・助成先： 大正大学学生出前定期便（東京都豊島区）
 - ・助成額： 250,000円
- ㉖ 車椅子ソフトボール競技の普及・振興のための備品を整備する事業
 - ・助成先： 琉球ワイルドキャッツ（沖縄県那覇市）
 - ・助成額： 480,000円
- ㉗ 障害の多様性に配慮した余暇支援活動の実現
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 こらそん（東京都立川市）
 - ・助成額： 250,000円
- ㉘ トーンチャイムの豊かな音色に触れよう。演奏体験でワクワクする時間を楽しもう
 - ・助成先： かふかの風（滋賀県甲賀市）
 - ・助成額： 100,000円

- ②⑨ 障がい児放課後等デイサービス事業と障がい者生活介護事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 すかい（静岡県浜松市）
 - ・助成額： 290,000円

- ③⑩ 相談支援業務や外部団体、福祉施設等とWeb会議を行うためのパソコンを購入
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 自立生活センター・昭島（東京都昭島市）
 - ・助成額： 170,000円

- ③⑪ パソコン及びプリンターの買い換えに必要な費用の助成金の交付をお願いします
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 いきいき会（大阪府高槻市）
 - ・助成額： 200,000円

- ③⑫ 録音物を音訳するための発音の辞書、作成するためのPC等の機器を購入する事業
 - ・助成先： 宇治リーディングボランティア（京都府宇治市）
 - ・助成額： 420,000円

- ③⑬ 障がい者とともにとことん究める、自然の力を活かした有機農法による安全・安心な野菜づくり
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 農・出会いの里（茨城県龍ケ崎市）
 - ・助成額： 340,000円

- ③⑭ 古いパソコンを更新し、日常業務の改善・効率化をはかる
 - ・助成先： 移動サービス ワーカーズコレクティブ らら・むーぶ港北（神奈川県横浜市）
 - ・助成額： 100,000円

- ③⑮ 医療的ケアが必要な子供の入浴介助をするために簡易浴槽を購入
 - ・助成先： NPO法人 Breath Of Life（千葉県船橋市）
 - ・助成額： 270,000円

◇事業助成額合計（58件）16,750,000円

2. 調査研究助成

高齢者保健・医療、生活習慣病または高齢者福祉に関する調査・研究に対して6件・267万円の助成を行いました。

- ① 複数回のクアオルト健康ウォーキングが血圧と心理的気分状態に及ぼす影響に関する研究
 - ・助成先： 岐阜心臓リハビリテーションネットワーク（CR-GNet）（岐阜県岐阜市）
 - ・助成額： 500,000円
- ② 高齢者のためのオンライン運動・栄養指導—ピアサポートによる行動変容モデルの解明—
 - ・助成先： 立命館大学（大阪府茨木市）
 - ・助成額： 500,000円
- ③ 障がい者の「親なきあと」アンケート調査
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 障がい者の暮らしとお金の相談室（宮城県仙台市）
 - ・助成額： 500,000円
- ④ 患者のナースコールから看護師が応答・対応する時間に影響する看護人員配置要因の検討
 - ・助成先： 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻（京都府京都市）
 - ・助成額： 440,000円
- ⑤ 老老介護の実態と課題：介護・被介護経験から地域支援を考える
 - ・助成先： 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター（神奈川県横浜市）
 - ・助成額： 410,000円
- ⑥ 生活機能サマリーを活用した多職種協働による入退院支援ガイドラインの開発
 - ・助成先： 順天堂大学保健医療学部（東京都文京区）
 - ・助成額： 320,000円

◇研究助成額合計（6件）2,670,000円

□助成額総額（64件）19,420,000円

Ⅲ. 役員に関する事項

1. 役員等の異動

(1) 理事・監事

- ・理事 7 名の任期満了に伴い、次期（2022年6月15日から2023年度に関する定時評議員会終結の時まで）の理事に、田村泰朗氏、末次彬氏、羽田勝征氏、横田和彦氏、河村博江氏、長崎俊樹氏、石山智久氏が再任されました。
- ・2022年6月15日付にて、代表理事に田村泰朗氏、業務執行理事に石山智久氏が再任されました。

(2) 評 議 員

- ・評議員 1 名の任期満了に伴い、次期（2022年6月15日から2025年度に関する定時評議員会終結の時まで）の評議員に、和田敏明氏が再任されました。

(3) 選 考 委 員

- ・選考委員 6 名の任期満了に伴い、次期（2022年7月16日より2024年7月15日まで）の選考委員に、河幹夫氏、羽田勝征氏、横田和彦氏、島村糸子氏、儀賀信利氏、石山智久氏の 6 名が再任されました。また、新たに藤崎誠一氏が選任されました（任期：2022年7月16日より2024年7月15日まで）。

2. 役員等の氏名

2022年度末（2023年3月31日）現在の役員等の氏名は次のとおりであります。

(1) 理 事

理 事 長	田 村 泰 朗
常務理事	石 山 智 久
理 事	末 次 彬
理 事	羽 田 勝 征
理 事	横 田 和 彦
理 事	河 村 博 江
理 事	長 崎 俊 樹

以 上 7 名

(2) 監 事

御 正 安 雄
下 屋 敷 縁

以 上 2 名

(3) 評 議 員

河 幹 夫
和 田 敏 明
儀 賀 信 利
島 村 糸 子
根 釜 健 子
宮 崎 牧 子

藤 崎 誠 一

以 上 7 名

(4) 選考委員

委員長	河	幹	夫
委員	羽	田	勝
委員	横	田	和
委員	儀	賀	信
委員	石	山	智
委員	島	村	糸
委員	藤	崎	誠

以 上 7 名

IV. 会議に関する事項

次のとおり開催いたしました。

1. 理事会

第64回	理事会	2022年5月26日	
第65回	理事会	2022年6月15日	
第66回	理事会	2022年8月9日	書面開催
第67回	理事会	2022年8月23日	
第68回	理事会	2023年2月21日	

2. 評議員会

第39回	評議員会	2022年6月15日
第40回	評議員会	2022年8月23日
第41回	評議員会	2023年3月14日

3. 選考委員会

第15回	選考委員会	2022年8月3日
------	-------	-----------

V. 事務局に関する事項

構成人員は次のとおりであります。

事務局長 川久保 幹也
事務職員 2名（太陽生命からの出向1名、派遣スタッフ1名）

VI. 行政庁に関する事項

内閣府へ次のとおり報告・届出をいたしました。

1. 2022年6月30日付 「2021年度事業報告等に係る提出」
2. 2023年3月29日付 「2023年度事業計画等に係る提出」

VII. 登記に関する事項

法務局へ次のとおり登記いたしました。

1. 2022年6月23日付 「評議員・理事・代表理事の登記」

以上

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,489,006	1,641,427	1,847,579
投資有価証券未収利息	1,342,072	1,342,072	0
前払金	174,438	174,438	0
流動資産合計	5,005,516	3,157,937	1,847,579
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	2,411,747	2,411,747	0
投資有価証券	1,326,248,708	1,325,817,356	431,352
基本財産合計	1,328,660,455	1,328,229,103	431,352
(2) その他固定資産			
敷金・保証金	1,140,840	1,140,840	0
その他固定資産合計	1,140,840	1,140,840	0
固定資産合計	1,329,801,295	1,329,369,943	431,352
資産合計	1,334,806,811	1,332,527,880	2,278,931
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	1,328,660,455	1,328,229,103	431,352
指定正味財産合計	1,328,660,455	1,328,229,103	431,352
(うち基本財産への充当額)	(1,328,660,455)	(1,328,229,103)	(431,352)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	6,146,356	4,298,777	1,847,579
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,334,806,811	1,332,527,880	2,278,931
負債及び正味財産合計	1,334,806,811	1,332,527,880	2,278,931

貸借対照表内訳表

2023年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	△ 7,399,729	10,888,735		3,489,006
投資有価証券未収利息	939,450	402,622		1,342,072
前払金	73,469	100,969		174,438
流動資産合計	△ 6,386,810	11,392,326		5,005,516
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産定期預金	1,688,222	723,525		2,411,747
投資有価証券	928,374,092	397,874,616		1,326,248,708
基本財産合計	930,062,314	398,598,141		1,328,660,455
(2) その他固定資産				
敷金・保証金	0	1,140,840		1,140,840
その他固定資産合計	0	1,140,840		1,140,840
固定資産合計	930,062,314	399,738,981		1,329,801,295
資産合計	923,675,504	411,131,307		1,334,806,811
II 負債の部				
1. 流動負債				
流動負債合計	0	0		0
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0		0
負債合計	0	0		0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄附金	930,062,314	398,598,141		1,328,660,455
指定正味財産合計	930,062,314	398,598,141		1,328,660,455
(うち基本財産への充当額)	(930,062,314)	(398,598,141)		(1,328,660,455)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産				
一般正味財産	△ 6,386,810	12,533,166		6,146,356
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	923,675,504	411,131,307		1,334,806,811
負債及び正味財産合計	923,675,504	411,131,307		1,334,806,811

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	17,873,024	17,873,313	△ 289
受取寄附金			
受取寄附金	23,000,000	20,000,000	3,000,000
受取寄附金振替額	0	15,000,000	△ 15,000,000
雑収益			
受取利息	141	181	△ 40
雑収益	830,224	442,155	388,069
経常収益計	41,703,389	53,315,649	△ 11,612,260
(2) 経常費用			
事業費			
支払事業助成金	16,711,048	27,990,000	△ 11,278,952
支払研究助成金	2,670,000	6,970,000	△ 4,300,000
給与手当	6,191,600	6,157,406	34,194
委託費	805,633	818,403	△ 12,770
諸謝金	310,000	500,000	△ 190,000
光熱水料費	38,808	38,808	0
賃借料	910,701	909,051	1,650
支払手数料	306,515	353,529	△ 47,014
雑費	171,123	117,217	53,906
管理費			
役員報酬	1,175,000	1,105,000	70,000
給料手当	6,191,600	6,157,406	34,194
委託費	805,635	818,403	△ 12,768
福利厚生費	0	2,112	△ 2,112
会議費	1,173,128	586,465	586,663
旅費交通費	7,300	3,855	3,445
通信運搬費	118,885	147,335	△ 28,450
消耗品費	37,383	73,197	△ 35,814
印刷製本費	94,632	73,802	20,830
光熱水料費	38,808	38,808	0
賃借料	910,701	909,051	1,650
支払手数料	923,279	892,150	31,129
租税公課	2,244	2,248	△ 4
支払負担金	241,800	241,800	0
雑費	19,987	19,957	30
経常費用計	39,855,810	54,926,003	△ 15,070,193
評価損益等調整前当期経常増減額	1,847,579	△ 1,610,354	3,457,933
基本財産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,847,579	△ 1,610,354	3,457,933

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,847,579	△ 1,610,354	3,457,933
一般正味財産期首残高	4,298,777	5,909,131	△ 1,610,354
一般正味財産期末残高	6,146,356	4,298,777	1,847,579
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	18,304,376	18,304,665	△ 289
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 17,873,024	△ 32,873,313	15,000,289
当期指定正味財産増減額	431,352	△ 14,568,648	15,000,000
指定正味財産期首残高	1,328,229,103	1,342,797,751	△ 14,568,648
指定正味財産期末残高	1,328,660,455	1,328,229,103	431,352
III 正味財産期末残高	1,334,806,811	1,332,527,880	2,278,931

正味財産増減計算書内訳表

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	助成事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息振替額	12,511,117	5,361,907		17,873,024
受取寄附金				
受取寄附金	15,000,000	8,000,000		23,000,000
雑収益				
受取利息	141	0		141
雑収益	830,224	0		830,224
経常収益計	28,341,482	13,361,907		41,703,389
(2) 経常費用				
事業費				
支払事業助成金	16,711,048			16,711,048
支払研究助成金	2,670,000			2,670,000
給与手当	6,191,600			6,191,600
委託費	805,633			805,633
諸謝金	310,000			310,000
光熱水料費	38,808			38,808
賃借料	910,701			910,701
支払手数料	306,515			306,515
雑費	171,123			171,123
管理費				
役員報酬		1,175,000		1,175,000
給料手当		6,191,600		6,191,600
委託費		805,635		805,635
会議費		1,173,128		1,173,128
旅費交通費		7,300		7,300
通信運搬費		118,885		118,885
消耗品費		37,383		37,383
印刷製本費		94,632		94,632
光熱水料費		38,808		38,808
賃借料		910,701		910,701
支払手数料		923,279		923,279
租税公課		2,244		2,244
支払負担金		241,800		241,800
雑費		19,987		19,987
経常費用計	28,115,428	11,740,382		39,855,810
評価損益等調整前当期経常増減額	226,054	1,621,525		1,847,579
基本財産評価損益等	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0		0
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	226,054	1,621,525		1,847,579

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取 引消去	合計
	助成事業			
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	226,054	1,621,525		1,847,579
一般正味財産期首残高	△ 6,612,864	10,911,641		4,298,777
一般正味財産期末残高	△ 6,386,810	12,533,166		6,146,356
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金	0	0		0
基本財産受取利息	12,813,063	5,491,313		18,304,376
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 12,511,117	△ 5,361,907		△ 17,873,024
当期指定正味財産増減額	301,946	129,406		431,352
指定正味財産期首残高	929,760,368	398,468,735		1,328,229,103
指定正味財産期末残高	930,062,314	398,598,141		1,328,660,455
III 正味財産期末残高	923,675,504	411,131,307		1,334,806,811

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び方法
満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっています。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	0	0	2,411,747
投資有価証券	1,325,817,356	431,352	0	1,326,248,708
小 計	1,328,229,103	431,352	0	1,328,660,455
合 計	1,328,229,103	431,352	0	1,328,660,455

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	(2,411,747)		
投資有価証券	1,326,248,708	(1,326,248,708)		
小 計	1,328,660,455	(1,328,660,455)		
合 計	1,328,660,455	(1,328,660,455)		

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	115,500	115,500	0
合 計	115,500	115,500	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第10回 利付国債(30年)	64,008,731	69,192,500	5,183,769
第109回 利付国債(20年)	199,024,666	220,900,000	21,875,334
第139回 利付国債(20年)	99,549,472	111,270,000	11,720,528
第143回 利付国債(20年)	193,979,798	217,035,000	23,055,202
第150回 利付国債(20年)	99,686,041	109,350,000	9,663,959
埼玉県第16回20年公募公債	80,000,000	83,800,000	3,800,000
神奈川県第27回20年公募公債(野村)	100,000,000	106,950,000	6,950,000
静岡県第24回20年公募公債	50,000,000	48,200,000	▲ 1,800,000
神奈川県第27回20年公募公債(日興)	100,000,000	106,950,000	6,950,000
第325回日本高速道路保有・債務返済機構債	100,000,000	95,800,000	▲ 4,200,000
イオンリート投資法人第5回投資法人債	40,000,000	39,140,000	▲ 860,000
第21回東京都住宅供給公社債	100,000,000	107,270,000	7,270,000
507回東北電力社債	100,000,000	90,530,000	▲ 9,470,000
合計	1,326,248,708	1,406,387,500	80,138,792

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	17,873,024
合計	17,873,024

附属明細書

1. 基本財産の明細

基本財産の明細については、「財務諸表の注記」に記載のとおりです。

財 産 目 録

2023年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金として	43,516		
	預金	普通預金 三井住友銀行東京中央支店	運転資金として	3,445,490		
	投資有価証券未収利息	投資有価証券未収利息		1,342,072		
	前払金	2023年4月分家賃、電気料、会計ソフト使用料		174,438		
流動資産合計				5,005,516		
(固定資産)	基本財産	定期預金	三井住友銀行東京中央支店	共用財産であり、うち70%は公益目的保有財産として公益目的事業の用に供し、30%は管理運営の用に供している。	2,411,747	
		投資有価証券	第10回 利付国債(30年)		共用財産であり、うち70%は公益目的保有財産として公益目的事業の用に供し、30%は管理運営の用に供している。	64,008,731
			第109回 利付国債(20年)			199,024,666
			第139回 利付国債(20年)			99,549,472
			第143回 利付国債(20年)			193,979,798
			第150回 利付国債(20年)			99,686,041
			埼玉県第16回20年公募公債			80,000,000
			神奈川県第27回20年公募公債(野村)			100,000,000
			静岡県第24回20年公募公債			50,000,000
			神奈川県第27回20年公募公債(日興)			100,000,000
			第325回日本高速道路保有・債務返済機構債			100,000,000
			イオンリート投資法人第5回投資法人債			40,000,000
	第21回東京都住宅供給公社債			100,000,000		
507回東北電力社債			100,000,000			
その他固定資産	敷金	事務室	事務局として使用	1,140,840		
固定資産合計				1,329,801,295		
資産合計				1,334,806,811		
正味財産				1,334,806,811		

監査報告書

2022年度の事業報告書、計算書類、これらの付属明細書、その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人等から執行状況について聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。
- (2) 会計監査について、帳簿および関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその付属明細書ならびに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2023年 5月 11日

公益財団法人 太陽生命厚生財団

監事

下屋敷 縁 